

令和7年度 学校評価表

神石高原町立豊松小学校

経営理念	ミッション：「学びたい・通わせたい・地域になくてはならない」学校 ビジョン：未来を拓く子どもたちに「生きる力」を育成する	達成度＝達成値×１００ 評価　Ａ：目標以上　　　　　　　　　Ｂ：達成度が目標の８０％以上～１００％未満 Ｃ：６０％以上～８０％未満　　Ｄ：６０％未満
------	--	--

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための手立て	評価項目	9月 達成率	2月 達成率	評価	短期経営目標の達成状況と改善策	担当
確かな学力	意欲をもって、主体的に学ぶ児童を育てる。	児童の学習意欲を高め、主体的・対話的に学習に取り組む授業をつくる。（算数科）	・単元に入る前に児童の実態を把握する。 ・一人一人が主体的に学習に取り組むことができる授業づくりを行う。	・算数科単元末テストの期待正答率以上の割合 75% 以上 ・標準学力調査算数科標準スコアが 50 以上または前年度以上の児童の割合 80% 以上 ・主体的に関わり合いながら問題解決しようとする児童の割合 90% 以上 （自己評価・教師評価）					研究
		基礎・基本の学力の定着を図る。（算数科）	・45分の授業の中に、学習内容を定着させるためのドリル学習時間を設ける。						
豊かな心	児童の自己有用感を高め、自己肯定感を育む。	自分や友だちの良さに気づき頑張る子を育てる。	・活動内容を把握し、自分で考えて行動するよう促す。（年間スケジュール表の活用） ・自分を見つめ、新たな目標（さらに頑張りたいこと等）に向かう場を設ける。（振り返りシートを活用） ・児童一人一人が活躍できる場を設け、自分や友だちの良いところを見つける機会を増やす。	・「自分で考えて行動することができた」児童の割合 85% 以上 ・「活動の成果に気づいたり新たな目標（さらに頑張りたいこと等）を見つけたたりすることができた」児童の割合 85% 以上 ・「自分や友だちの良さに気づくことができた」児童の割合 85% 以上					生徒指導
信頼される学校	地域に開かれた信頼される学校を創る。	学校と家庭・地域とのつながりを深める。	・各教科で地域や人材を活用したり、授業参観の機会を設定したりする。 ・児童が主体的に地域に関わる学習を充実させる。（総合的な学習の時間、生活科） ・学習していることを保護者や地域の方に発信する。	・「豊松が好き」児童の割合 90% 以上 ・「豊松小学校の取組はよく分かり信頼できる」保護者の割合 90% 以上 ・「豊松小学校の子供達は生き生きと活動している」地域の割合 90% 以上					教務